

令和7年9月4日

都内私立中学高等学校  
校長 殿  
数学科担当教諭  
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 平方 邦行  
理数系教科研究会委員長 武藤 道郎  
(共催:公益財団法人東京都私学財団)

## 理数系教科研究会 令和7年度

### 「合同授業実践報告会」報告者募集のご案内(数学)

新秋の候 先生方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

理数系教科研究会では、今年度も理数系教科(数学・理科)合同による授業実践報告会を実施する運びとなりました。

そこで今回も、数学科の先生方は勿論のこと、他教科の先生方でも参考になるような授業実践の取組、あるいは探究的な授業実践の取組を主なテーマといたします。

特に「生徒の理解が深まる活動」「生徒の能動的な学習活動を促すような取組」「生成AIや実物教材を用いた体験を取り入れた活動」については大歓迎です。

つきましては、日頃の授業実践の取組を報告してくださる方を募集いたしますので、校務ご多用とは存じますが、ぜひご応募いただきたく、ご案内申し上げます。

#### 記

1. 日 時 令和8年2月16日(月) 18:00~20:00(予定)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館) 千代田区九段北4-2-25
3. 募集人数 若干名
4. 報告時間 15分程度(報告者数により調整いたします)
5. 内 容 数学・理科担当の先生方による授業実践の取組報告、報告者への質疑応答、参加者間の情報交換(予定)
6. 交通費等 当協会研究所の規程に基づき、交通費・報償費をお支払いいたします。

本報告会の開催案内は、令和8年1月15日(木)に配付の予定です

7. 申込方法 10月31日（金）までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL [https:// k.tokyoshigaku.com](https://k.tokyoshigaku.com)



申込締切後、ご入力いただいたメールアドレスに詳細のご案内をお送りいたします。  
11月21日（金）までに連絡がない場合は、研究所担当者までお問い合わせください。

8. 委員名（支部・学校名）

|          |       |             |       |               |
|----------|-------|-------------|-------|---------------|
| 委員長      | 武藤 道郎 | (② 芝)       |       |               |
| 委員 数 学   | 岡田 憲治 | (② 芝)       | 矢野 将弘 | (⑥共栄学園)       |
|          | 鈴木 徹  | (⑦大森学園)     | 皆尺寺 航 | (⑧昭和女子大学附属昭和) |
|          | 及川 寿幸 | (⑫ドルトン東京学園) |       |               |
| 委員 理科・物理 | 古月 徳磨 | (⑧田園調布雙葉)   | 山崎 一以 | (⑧東京農業大学第一)   |
|          | 黒岩佐知子 | (⑪大妻多摩)     | 川島 健治 | (⑫法政大学)       |
| 委員 理科・化学 | 久保田 港 | (② 芝)       | 長田 学  | (③桐朋女子)       |
|          | 宮本 一弘 | (⑤開 成)      |       |               |
| 委員 理科・生物 | 金井 貴寛 | (①東 洋)      | 中島 薫  | (⑦香蘭女学校)      |
|          | 吉井 佑介 | (⑩立教池袋)     |       |               |
| 委員 理科・地学 | 平方あゆみ | (②聖心女子学院)   | 青鹿 吉洋 | (⑧恵泉女学園)      |
|          | 長谷川宏一 | (⑧駒澤大学)     | 荻野 健太 | (⑧東京農業大学第一)   |

東京私学教育研究所 理数系教科研究会  
担当：岡沢・山本・松田・細川  
TEL 03-3263-0544

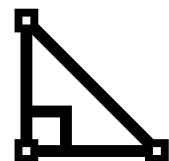
【参考：過去の報告例（タイトル）】

※詳細については研究所HPより過去の「授業実践報告会」のご案内（QRより）をご覧ください。



令和 6 年度

『 中高一貫校での高校入試活用 』



令和 5 年度



『 iPadを利用したクリエイティブな数学の授業実践 』

『 数学Ⅰ「データの分析」Googleスプレッドシートを用いた授業実践について 』

『 モンゴルとの数学交流 』

令和 4 年度



『 データの分析をスマートフォンで行う探究的授業 』

『 生徒が自ら問題を見出し、主体的に取り組もうとする数学の授業の展開 』

『 初等幾何の論証指導を改善するためのいくつかの試み 』